

3 サイクルタイムの短縮

消費資源CUT

生産量UP

付加価値UP

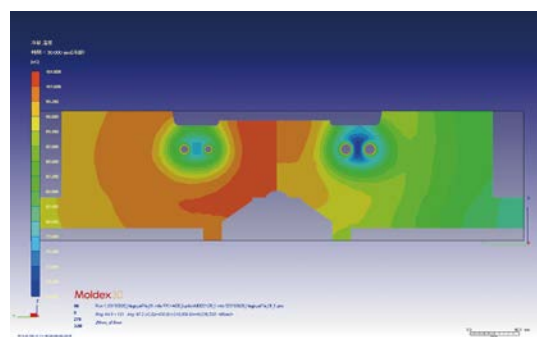
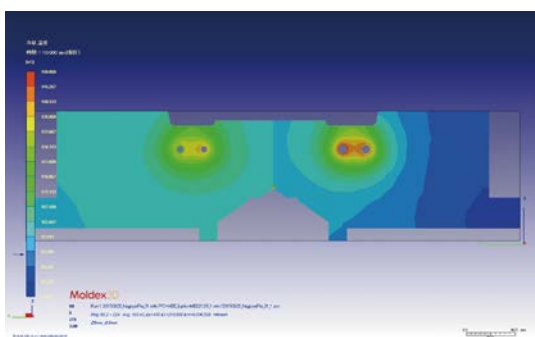
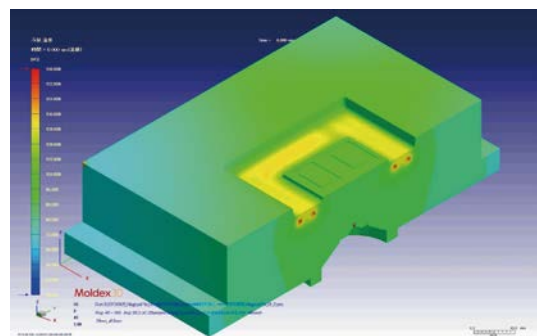
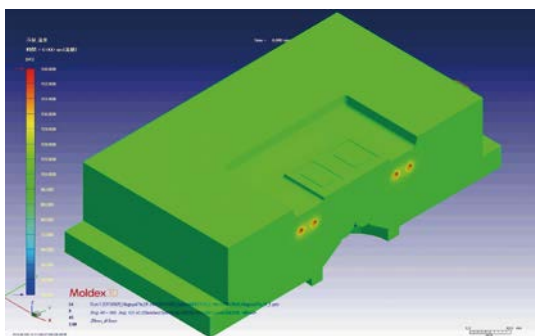
ヒート&クール成形導入前に

どのように金型の水管を設計したらより効果的なのか？
実製作前にその適正を検証してみましょう！

樹脂流動解析サービス

概要

射出成形の工程をシミュレーションし、樹脂の流れや温度分布を可視化して問題点や改善案をご提示いたします。ヒート&クール成形アプリケーションの導入前に、およそのサイクルタイムもご確認いただけます。



特長

- ・金型製作前に、その効果をご確認いただけます。
- ・サイクルタイムが確認できるので、事前に費用対効果がつかめます。※
- ・作業は不要、金型図面や成形関連情報をご提供いただくだけです。
(データ入力や設定などは弊社にて行います)

※およそのサイクルタイムなので、あくまで目安となります。

